

2023年10月31日

## 県内景況

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、消費関連、観光関連が回復している。一方、投資関連、雇用情勢は横ばい、生産活動が低調、畜産関連が低迷している。足元では、コロナ5類引き下げによる社会経済活動が再開し、全体として回復傾向が続いているものの、物価上昇や電子部品関連の在庫調整の影響が見られる。

生産活動は、7月の鉱工業生産指数が13か月連続で前年を下回った。食料品は前年を上回ったが、窯業・土石製品、電子部品・デバイス、電気・情報通信機械は前年を下回った。

畜産関連では、9月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A4、去勢A3ともに前年を下回った。またブロイラーもも肉相場も前年を下回った。一方、豚肉、ブロイラーむね肉、鶏卵相場のいずれも前年を上回った。

個人消費関連は、8月の家電大型専門店販売額は前年を下回ったものの、8月の百貨店・スーパー販売額、ドラッグストア販売額、コンビニエンスストア販売額、9月の乗用車新車登録台数、軽自動車届出台数は前年を上回った。

観光関連では、9月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、9か月連続で前年を上回り、種子島・屋久島地区、奄美地区ともに2か月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。

雇用情勢は、8月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.19倍となった。

### 【生産活動】... 低調

電子部品関連は、5G関連の勢いに鈍化が見られ、スマホ向けなど一部で在庫調整の動きが続いている。

8月の焼酎生産は、4か月ぶりに前年を上回り、出荷量は3か月ぶりに前年を上回った。

7月のかつお節生産は、10か月連続で前年を上回った。

9月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向けともに2か月ぶりに前年を上回り、全体では26.6%増と2か月ぶりに前年を上回った。

9月の紙パルプ生産は、前年をやや上回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

### 【畜産関連】... 低迷

9月の子牛の出荷頭数は前年を上回り、価格は前年を下回った。9月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A4が8.9%減と11か月連続で前年を下回り、去勢A3は9.6%減と13か月連続で前年を下回った。8月の枝肉生産量は前年を上回った。

9月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は9.9%増と9か月連続で前年を上回った。8月の枝肉生産量は前年をやや下回った。

9月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は1.3%減と15か月ぶりに前年を下回り、むね肉は5.1%増と44か月連続で前年を上回った。9月の処理羽数は前年を上回った。

9月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は30.9%増と13か月連続で前年を上回った。8月の配合飼料価格は2か月連続で前年を下回った。

### 【消費関連】... 回復

8月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では23か月連続で前年を上回った。

8月の専門量販店販売額は、家電大型専門店は前年を下回ったものの、ドラッグストア、コンビニエンスストアは前年を上回った。

9月の乗用車新車登録台数は、9か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は29.5%増、小型車が14.5%増となった。

9月の軽自動車届出台数は2か月連続で前年を上回った。

### 【観光関連】... 回復

9月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、コロナ5類引き下げなどで、9か月連続で前年を上回った。関東、関西、中部、台湾、香港などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加した。

鹿児島地区は、関東、台湾、香港などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、14か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、関東、関西、台湾などからの入り込みや団体客が増加し、9か月連続で前年を上回った。

指宿地区は、関東、関西などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、9か月連続で前年を上回った。

種子島・屋久島地区、奄美地区ともに、2か月ぶりに前年を上回った。

9月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

### 【投資関連】... 横ばい

9月の公共工事は、件数は前年を下回ったが、請負金額は前年を上回った。

8月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。

8月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回り、全体では3か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、1.0%減となった。

8月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3か月連続で前年を上回った。

### 【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

8月の輸出額は、ゴムタイヤ及びチューブが前年を上回ったものの、パルプ及び古紙、食料品及び動物、木材が前年を下回り、全体では2.9%減と6か月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で16.5%減と3か月連続で前年を下回った。

### 【雇用情勢】... 横ばい

8月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.19倍となった。県内求人数を業種別にみると、卸小売、医療・福祉は前年を上回り、製造業、建設業は前年を下回った。

### 【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

8月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.0%上回った。

### 【企業倒産】... 倒産件数は前年と同数

9月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が7件で前年同月（7件）と同数だった。また負債総額は7億35百万円で前年同月（15億60百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (Tel 099-225-7491)